

# 葦崎工高新聞

10月号

発行所  
葦崎工業高校  
新聞委員会

## 第57回 葦工祭

# Full Power リミットを超えろ 総合優勝は3年1組



3年のクラス旗が舞台にそろう  
(開祭式、オープニング)

第57回葦工祭が10月11日、体育館で行われた。今年度は2日開催の予定が台風19号の影響で一般開日の12日が中止となり、1日のみとなった。短縮した形で行われた今年の葦工祭の総合優勝は3年1組で、クラス製作、クラス旗でも高い製作技術力をみせた。

今年の葦工祭の開祭式では、開祭宣言の前に3年生有志によるパフォーマンスが行われ、音楽に合わせて踊るなど、ステージを盛り上げた。開祭式に続き、吹奏楽部、太鼓部の演奏が行われた。吹奏楽部の発表では3年の先生方が特別出演し歌を歌い、会場をわかせた。文化部の発表後、午前最後に3年生のパフォー

マンスステージが行われ、午後から1、2年生のパフォーマンスステージが行われた。パフォーマンスステージは歌とダンスを披露した3年3組が1位となった。その後、課題製作パレードが行われ、3年生の製作物のレベルが高く、非常に優れていた。総合優勝は3年1組、2位は3年6組、3位は3年4組。総合得点は3

### 種目別優勝クラス

クラス製作	3-1
パフォーマンス	3-3
クラス旗	3-1
似顔絵	3-2
葦工川柳	2-3

審査員の講評  
「限られた準備期間の中で、工業高校生にふさわしいアイデア、工夫を凝らした作品が多く、完成度の高さがうかがえた。」

優勝クラスの喜びの声  
「私たちが総合優勝できたのはみんなで協力し合って、一人一人が力を出した結果だ。クラス製作やクラス旗では遅くまで残り、一つ一つにこだわった。最後に、優勝できて本当に良かった。」(3年1組 清水脩斗)

想像の完成へ  
生徒会長 田中駿兵  
「今年度は、葦工祭を運営するにあたり、多くの生徒、先生方のおかげで無事終わることができた。ご協力いただき、ありがとうございました。」

水分摂取について考える  
学園祭で保健委員会が展示  
保健委員会が野球応援での救護から、普段、みんながどのくらい水分を飲んでいっているのか、自分にとって必要な水分量を知っているのかを調査し、学園祭で発表した。

台風19号の影響で、優勝種目が2つの3年1組が優勝となった。3年生同士の良い戦いとなった。

今年度の学園祭は台風19号の影響もあり、1日のみの開催となった。正直、2日目も行いたかったが天災の影響なので仕方ないと思う。しかし、来年は準備日を設ける等の措置を取っていただきたいと思います。約2週間という短い準備期間の中、各クラス完成に向けて一生懸命に取り組んでくれた。命取り組んでいただいたおかげで多くの素晴らしい作品を見ることができた。全校生活につなげて欲しい。

アンケートの結果  
「あなたは自分の体重を知っているか」の質問に対して「知っている」が80%、「知らない」が20%という結果であった。「水分は取っている方か」という質問に対して「取っている」が84%

「取っていない」が16%という結果であった。取っていない生徒はぜひ取ってもらいたい。「1日に取っている水分量はペットボトル何本分か」という質問に対して「1本未満」が3%、「1〜2本」が40%、「3〜4本」が44%、「5〜6本」が10%、「7本以上」が3%という結果であった。

人の体の約60%を占める水は、体を構成する最大要素。脱水が起ると、脳機能の低下や心拍数の増加など、各器官に支障が起る。毎日の必要水分量の目安は、自分の体重(kg)×50ml。自分の体重を知り、必要な水分量を知っておくことが、より健康を維持するために必要。

比べて飲む水分が減りがちになることが原因。暖房の効いた部屋で長い時間過ごした時は、温かい白湯など、体を温めつつ水分を補える飲料を飲む。高熱で大量の汗をかいた時は水分と共にナトリウムやカリウム、ミネラルなどの電解質も失ってしまうので、水分と電解質を補給する。OS-1に代表される経口補水液は、ナトリウム(塩分)とブドウ糖(糖分)を含むので、素早い水分補給ができるので有効である。試して欲しい。

入賞者コメント  
北脇香さん  
「優勝できて嬉しい。練習ではあまり調子が良くなかったのですが、少し不安だったけど、試合当日のコンディションは最高で、自分から積極的に攻めることができた。これからも挑戦者として頑張っていきたい。」

約1年半、特に結果が出ずに終わってしまった。今回初めて表彰台に上ることができて、少し安心した。しかし、優勝を目指して練習してきたので、悔しかった。次は優勝できるように頑張りたい。」

「今回、国体で5位になることができ、とても嬉しかった。高校最後の大会だったので、悔いのないよう全力で試合に挑んだ。メダルは取れなかったけれど、悔いはないので良かった。」

大型で強い台風19号は各地に被害をもたらした。長野県の千曲川など、各地で河川が氾濫し、大きな爪痕を残した。本校でも、本館からA棟に行く2階廊下の天井が雨漏りではがれ落ち、第2

本校でも被害  
ソフトテニス部の清水海斗部長(2年)は「壊れたのを見て、ショックで笑うしかなかった。2年生が着替えなどで使っていた部室なので、早くなおして欲しい」と話していた。

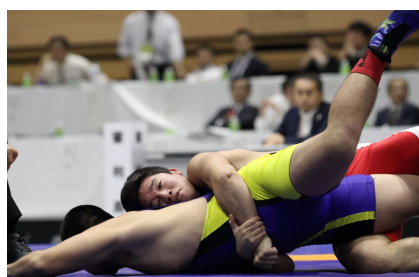
ソフトテニス部の清水海斗部長(2年)は「壊れたのを見て、ショックで笑うしかなかった。2年生が着替えなどで使っていた部室なので、早くなおして欲しい」と話していた。

ソフトテニス部の清水海斗部長(2年)は「壊れたのを見て、ショックで笑うしかなかった。2年生が着替えなどで使っていた部室なので、早くなおして欲しい」と話していた。

ソフトテニス部の清水海斗部長(2年)は「壊れたのを見て、ショックで笑うしかなかった。2年生が着替えなどで使っていた部室なので、早くなおして欲しい」と話していた。

ソフトテニス部の清水海斗部長(2年)は「壊れたのを見て、ショックで笑うしかなかった。2年生が着替えなどで使っていた部室なので、早くなおして欲しい」と話していた。

ソフトテニス部の清水海斗部長(2年)は「壊れたのを見て、ショックで笑うしかなかった。2年生が着替えなどで使っていた部室なので、早くなおして欲しい」と話していた。



城体  
英国  
レスリング 北脇優勝  
第74回いきいき茨城ゆめ国体レスリング競技が9月28日から10月1日まで、水戸市アスタストリアみどりアリーナで行われた。参加したレスリング部員6人すべてが優勝または入賞し、グレコローマンスタイルで97kg級の北脇香さん(1年)が全国大会で初優勝した。写真：グレコローマンスタイルでは、51kg級の山際航平さん(2年)と65kg級の矢部晴翔さん(3年)が準優勝、80kg級の西田衛人さん(2年)が3位に入賞した。

フリースタイルでは、71kg級の鈴木大樹さん(2年)が3位、125kg級の篠原晃司さん(3年)が5位に入賞した。入賞者コメント  
北脇香さん  
「優勝できて嬉しい。練習ではあまり調子が良くなかったのですが、少し不安だったけど、試合当日のコンディションは最高で、自分から積極的に攻めることができた。これからも挑戦者として頑張っていきたい。」



# 第57回 葦工祭

高校生活最大の行事、葦工祭。今年は台風19号の影響で1日開催となったが、思い思いの葦工祭を楽しんだ。1週間あまりの準備と葦工祭を写真で振り返る。



てるてる坊主、お願い「あした天気にな!!」  
1年2組パフォーマンス「天気の子」で製作



開祭式、クラス旗入場  
クラス旗製作、優勝ご祝いの3年1組



3年4組のパフォーマンスに  
担任の柏木先生も参加(写真左)



吹奏楽部の発表に3年生の先生方が登場 ステージを盛り上げる  
(左から名執先生、長谷部先生、飯沼先生)



パフォーマンスステージで優勝した3年3組  
歌とダンスを披露



パフォーマンスステージの練習で  
女装をする2年生



大急ぎで似顔絵を仕上げる1年生



クラス製作「三輪車」  
みんなで完成を祝う2年5組



体育祭の大縄跳び競技の練習をする1年生  
台風で体育祭は中止に

## 編集担当

○記事担当

石井優人、齊藤隆也

(2年)

久瀧颯太、深沢宏平、  
今村妃世里(1年)

○写真担当・協力

今村妃世里(1年)

写真部、奥石浩明先生

協力

保健委員会